

2024年5月30日

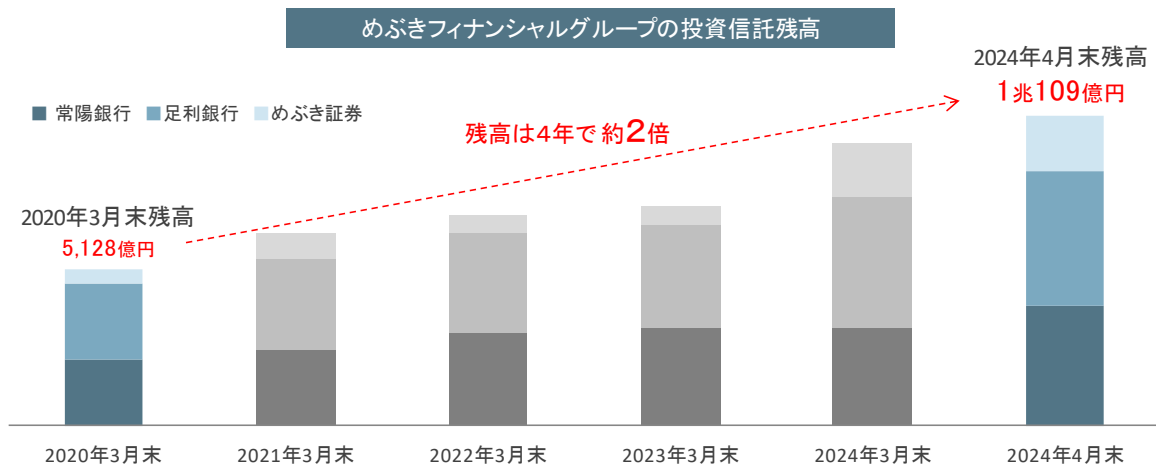
グループでの投資信託残高1兆円突破について

めぶきフィナンシャルグループ（取締役社長 秋野 哲也）は、子会社である常陽銀行（頭取 秋野 哲也）、足利銀行（頭取 清水 和幸）ならびにめぶき証券（取締役社長 田村 誠）が提供している投資信託の合計残高が、2024年4月末時点で1兆円を突破しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

今後とも、当社グループは、グループ経営理念である「質の高い総合金融サービスの提供を通じ、地域とともに、ゆたかな未来を創り続けます。」に基づき、お客さまの最善の利益を実現するために、お客さまに寄り添い続けます。

記

1. 当社グループ（常陽銀行・足利銀行・めぶき証券）の投資信託残高の推移



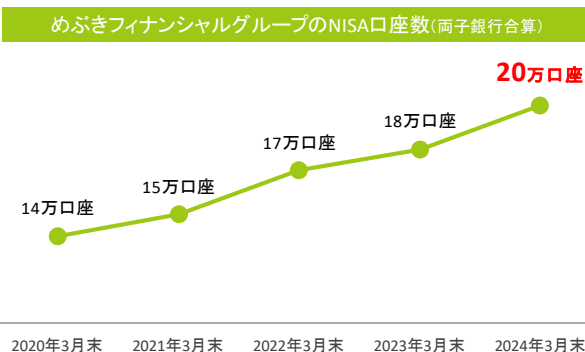
2. 「お客さまの最善の利益の実現」に向けた取り組み

当社グループでは、今年1月から始まった新NISAを契機とした個人のお客さまの資産形成ニーズの高まりを踏まえ、小・中・高校生、大学生から社会人、シニア層に至るまで、切れ目のない金融教育や情報の提供を通じて、地域の金融リテラシー向上を目指しております。

また、政府の掲げる「資産所得倍増プラン」の実現に向け、個人のお客さまに対して、NISA口座の利用を積極的に推進しており、常陽銀行、足利銀行においてNISA口座を開設いただいているお客さまは、合計で20万人を突破しております。



高校生向け出前授業



以上